【総合政策学部総合政策学科　履修ガイダンス補足資料】

「履修ガイド」の動画を確認後、学生便覧 PDF と併せて本資料を用いて時間割を作成しましょう。

1. 総合政策学部固有科目について（学生便覧 p.6）

「総合政策学部固有科目」とは、総合政策学部生のために開講される科目です。
以下の表の中から、履修する科目を選択し、卒業までに必要な単位を計画的に修得する必要があります。
必要な科目には一定のルールがあります。以下内容を確認し、よく理解しましょう。

■1 年生が履修できる科目は 1 年の列に表示されている 13 科目のみ（上級生は下級生の科目を履修可能）。

■卒業に必要な学部固有科目単位数は **80 単位**（内訳：必修 20 単位+選択必修①6 単位+選択必修② 6 単位+選択科目 48 単位）。

■**必修科目**は卒業までに必ず合格して単位を修得する必要がある。不合格となった場合は翌年再履修する必要がある。

■**選択必修①**グループから 6 単位、**選択必修②**グループから 6 単位を選択し、卒業までに必ず修得する必要がある。

■選択必修①と選択必修②の必要単位数を超えて修得した単位は、**選択科目** 48 単位にカウントする（2 年生以上）。

（例）マクロ経済学・マーケティング論・ミクロ経済学・経営戦略論・会計学の 5 科目（10 単位）を修得した場合

⇒選択必修②に 6 単位、選択科目に 4 単位（この時点で選択必修②の条件を満たし、選択科目は残り 44 単位となる）

■学部固有科目の他に、全学共通科目 44 単位を修得する必要がある。　※学生便覧 p. 2 参照

必修科目

卒業までに必ず修得する必要がある

選択必修①

卒業までに 6 単位（3 科目）選択して修得する

選択必修②

卒業までに 6 単位（3 科目）選択して修得する

選択科目

卒業までに 48 単位選択して修得する

選択必修①と選択必修②の必要単位数を超えて修得した単位は、「選択単位」としてカウントする。

区分	科目群	1 年 科目名(単位)	2 年 科目名(単位)	3 年 科目名(単位)	4 年 科目名(単位)	卒業要件(80単位)
必修科目	基礎科目	総合政策概論(2) 政治学概論(2) 法学概論(2) 経済学概論(2) 経営学概論(2)				10単位
必修科目	実践科目	キャリア・デザイン(2) アカデミック・スキルズA(2) アカデミック・スキルズB(2) キャリア・イングリッシュI(2)	ロジカル・シンキング(2)			10単位
選択必修科目	基幹科目 選択必修①	公共政策論(2)	行政学(2) 行政法(2) 国際関係論(2) 国際法(2)			6単位 *1
選択必修科目	基幹科目 選択必修②	マクロ経済学(2) マーケティング論(2)	ミクロ経済学(2) 経営戦略論(2) 会計学(2)			6単位 *1
選択科目	基礎科目	総合政策入門(1)				48単位 *2
選択科目	展開科目		公共政策系			
			現代デモクラシー論(2) 政策実施論(2) 地方政治論(2) 現代日本政治外交史(2) 地域政策論(2) 民法(2)	政治過程論(2) 行政管理論(2) 国際政治史(2) 近代日本政治史(2) 消費者政策論(2) 財政学(2)	政策形成論(2) 地方自治論(2) 安全保障論(2) 経済政策論(2) 憲法(2)	
				政策評価論(2) 環境政策論(2) 地方自治法(2) 商法(2) 国土政策論(2)	福祉政策論(2) 環境法(2) 税法(2) 地域福祉論(2)	
			複合領域			
			居住計画論(2)　居住福祉と社会・生活(2)			
				労働政策論(2) NPO／NGO論(2) ベンチャー企業論(2) 総合政策特殊講義Ⅱ(2) 総合政策特殊講義Ⅵ(2) 産業観光論(2)	居住福祉と住居(2) 日本の金融システムの諸課題(2) 総合政策特殊講義Ⅰ(2) 総合政策特殊講義Ⅲ(2) 総合政策特殊講義Ⅶ(2) 文化政策論(2)	
			ビジネス戦略系			
			産業組織論(2) マーケティング戦略論(2) 地域金融論(2) 流通論(2)	国際経営論(2) 国際マーケティング戦略論(2) 広告論(2) 商品企画論(2)	国際マーケティング論(2) サービスマーケティング戦略論(2) 金融論(2) 簿記論(2)	
				経済政策と日本経済(2) ブランドマネジメント論(2) 財務諸表論(2) 総合政策特殊講義Ⅴ(2)	人的資源管理論(2) 消費論(2) 総合政策特殊講義Ⅳ(2)	
	実践科目		社会調査論(2) 社会人基礎力講座(2)	データ解析入門(2) ※事例研究(2)	データ解析Ⅰ(2) ※海外留学科目(16)	
			キャリア・イングリッシュⅡ(2) キャリア・イングリッシュⅢ(2)	キャリア・イングリッシュⅣ(2) データ解析Ⅱ(2)		
			※課題研究(4) ※短期海外演習(2)			
			※インターンシップⅠ(2)	※インターンシップⅡ(2)		
	プロジェクト研究		総合政策プロジェクト研究Ⅰ(2) 総合政策プロジェクト研究Ⅱ(2)	総合政策プロジェクト研究Ⅲ(2) 総合政策プロジェクト研究Ⅳ(2)	総合政策プロジェクト研究Ⅴ(2) 総合政策プロジェクト研究Ⅵ(2)	
	その他		他学部開講科目(法学部・経済学部・経営学部)			
	関連科目		※歴史Ⅰ(2) ※歴史Ⅱ(2)			自由単位

※の科目は履修登録制限単位に含みません。

☆歴史Ⅰ・歴史Ⅱ(関連科目)は教職履修者のみ履修可能で、修得した場合は、自由単位として算入されます。

*1 「選択必修①」及び「選択必修②」の区分において必要な要件を超過して単位を修得した場合、下段*2「選択科目(48単位)」の要件に算入されます。

2. 時間割作成のポイント

大学の時間割は自分で作成する必要があります。以下手順に沿って、自分の時間割を作成しましょう。
1 年生で、スポーツ科目（1 単位）を履修した場合、履修登録できる最大単位数は、実質 23 単位です。

総合政策学部　履修登録について　（2025年度用）

≪春学期≫

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1限	アカデミック・スキルズ B（アルファベット班 A／B）※2限連続科目		第二外国語 A ※通年で 2 単位のため半期 1 単位で計算	総合政策概論	キャリア・デザイン
2限					政治学概論
3限		アカデミック・スキルズ B（アルファベット班 C／D）※2限連続科目	アカデミック・スキルズ A（アルファベット班 A／B）		第二外国語 B ※通年で 2 単位のため半期 1 単位で計算
4限	経済学概論		アカデミック・スキルズA（アルファベット班 C／D）		
5限					

≪秋学期≫

	月曜	火曜	水曜	木曜	金曜
1限			第二外国語 A ※通年で 2 単位のため半期 1 単位で計算		
2限			法学概論		経営学概論
3限					第二外国語 B ※通年で 2 単位のため半期 1 単位で計算
4限		キャリア・イングリッシュ Ⅰ（8～14班）	キャリア・イングリッシュ Ⅰ（1～7 班）		
5限					

■	全員同じ曜日・時限の必修科目　(教務センターが登録。ALBOの成績時間割表で確認すること)
■	班により曜日・時限が異なる必修科目　(教務センターが登録。ALBOの成績時間割表で確認すること)

＜履修上の注意点＞

①１年生の必修科目と第二外国語は、教務センターが登録します。ALBO の成績時間割表で必ず確認してください。

②科目によって班（クラス）が指定されています。

※「アカデミック・スキルズ A」は、アルファベット班で時限が分かれますが、これに加えてプレイスメントテスト（クラス分け試験）を実施し、同じ時限の中でも３つのクラスに分かれます。

※「アカデミック・スキルズ B」の班は、新入生ガイダンスで案内します。
新入生ガイダンス後に、ALBO の「教務（学部）」タブにある「履修申請・成績時間割表確認」で、ご自身の班を確認してください。
右上に表示されているアルファベットがご自身の班です。　例：R〇〇〇〇〇 / 1-A

※「キャリア・イングリッシュ Ⅰ」（１年次・秋学期開講）の受講曜日・班は、本学主催で開催予定の TOEIC 試験の結果により決定します。１年生は受験必須のため、必ず予定をしておいてください。詳細は、改めて ALBO で案内します。

③同じ科目を複数の曜日時限で履修登録したり、既に合格している科目を履修登録したりすることはできません。

④通年科目は、春学期に履修登録しなければなりません。

⑤時間割開示は、ALBO で確認してください。登録した科目が成績時間割表に表示されない場合は、抽選に外れています。追加の履修登録をする方は、履修登録期間内に各自で履修登録を行ってください。"
⑥祝日でも授業がある場合があります。HP の学年暦で確認してください。
⑦２年次以降履修登録可能である総合政策プロジェクト研究のガイダンス日程は、５月中旬（土曜日）に開催予定です。参加必須の為、予定をしておいてください。詳細は、改めて ALBO で案内します。

＜時間割作成の手順＞
①必修科目と第二外国語Ａ・Ｂの履修：14 単位（必修科目：半期２単位×６＝12 単位、第二外国語Ａ・Ｂ：通年２単位×２＝半期当たり１単位×２＝２単位）
・教務センターにて登録します。正しく登録されていることを確認してください。
②英語科目の履修：２単位（半期１単位×２）
・学生便覧(p.２-４)を参照し、リーディングＡ・コミュニケーションＡをそれぞれ選択してください。
③スポーツ科目の履修：１単位（半期１単位×１）
・学生便覧(p.２-３)を参照し、１科目を選択してください。
④その他の「全学共通科目」や「学部固有科目」の履修：６単位又は７単位
・①～③で合計 17 単位となるため、履修登録可能な単位は残り７単位です。
・ただし、残りを全学共通科目で埋める場合、ほとんどの科目が２単位であるため、多くの場合、６単位分（全体で 23 単位分）の履修となります。

3. 総合政策学部固有科目　注意事項（学生便覧 p.13-14）

学部固有科目の注意事項について説明します。2 年生以上で関係するルールもありますが、重要な内容になりますので、必ず確認しましょう。

■総合政策概論について

中京大学附属中京高等学校卒業生の方で、すでに総合政策概論を修得済みの学生は、教務センターで入学前単位認定を行うため、履修登録は行わないでください。

■総合政策プロジェクト研究Ⅰ～Ⅵについて（2～4 年生）

2 年次以降履修登録が可能である「総合政策プロジェクト研究」は、積み上げ方式の為、Ⅰ→Ⅱ→Ⅲ→Ⅳ→Ⅴ→Ⅵの順でしか、履修登録・単位修得ができません。また、履修登録には、オフィスラリーへの参加などの応募条件があります。詳細は改めて ALBO で案内します。

■他学部開講科目について

法学部・経済学部・経営学部の指定された科目を合わせて 20 単位まで履修登録制限単位に算入し卒業所要単位に含まれます。修得した場合は学部固有科目の選択科目として単位認定します。学部固有科目・全学共通科目と同様にご自身で履修登録してください。

■資格単位認定（課題研究）について

入学後、３年次までに所定の資格を取得した場合、4 単位を限度として卒業所要単位として認定されます。詳細は、12 月上旬に ALBO で案内します。

4. 卒業要件と進級要件について（学生便覧 p.1）

卒業に関わることですので、必ず確認してください。
在学最終学期において、１科目以上履修・修得しなければなりませんので、気を付けてください。（卒業に必要な単位数を満たしていても、在学最終学期に１科目以上履修・修得しなかった場合は、卒業できません。）

進級要件

在学期間に関する条件

進級するには、各年次2セメスター以上の在学が必要です。これを満たすと、次年度春学期に進級します。秋学期に進級することはありません。

卒業要件

次の条件をどちらも満たしている場合、卒業できます。

在学期間に関する条件

通算4年間（8セメスター）以上在学し、かつ4年次に2セメスター以上の在学が必要です。

学業に関する条件

卒業に必要な単位は下表の通りです。履修登録や修得単位の確認については、すべて各自の責任において行ってください。

科目区分	卒業所要単位	
全学共通科目	選択必修	30単位
	選　択	14単位
	小　計	44単位
学部固有科目	必　修	20単位
	選択必修①	6単位
	選択必修②	6単位
	選　択	48単位
	小　計	80単位
総　計		124単位

- 他学部開講科目（法学部・経済学部・経営学部）は、学部固有科目の選択科目として20単位まで卒業所要単位に算入されます。

4年次修得科目数に関する条件

在学最終学期において、全学共通科目又は、学部固有科目のうち１科目以上履修・修得しなければなりません。資格課程・教職課程（学 部固有科目「関連科目」を除く）は、対象外です。

本条件を満たすために以下の科目を履修することは、極力避けてください。病気・けが等をした際に、必要な授業出席回数を満たせず、単位修得ができない可能性があります。

○スポーツ実技科目
○集中講義科目

※3年生又は4年生春学期において卒業所要単位124単位を充足した場合についても上記の要件は適用されます。

第7セメスター	第8セメスター	卒業要件 充足の有無
0科目 （修得科目なし）	1科目以上	○ （卒業可）
1科目以上	1科目以上	○ （卒業可）
1科目以上	0 （修得科目なし）	× （卒業不可）

履修に関する FAQ（よくある質問）

≪時間割を組むこと全般についての質問≫

Q 「時間割」をどのように組めばいいかわかりません。

「2.時間割作成のポイント」の手順を確認して時間割を組んでください。
科目内容は「シラバス」を、科目の開講時限は「時間割表」を確認し、科目を選択してください。
併せて大学ホームページ掲載「履修ガイド」動画を見てください。

Q 「単位」とは何ですか。

履修した授業に出席し、一定以上の成績を修めると、その証明として学校から与えられるものです。
単位は数で表され、全学共通科目一覧表（学生便覧 p. 2）、学部固有科目一覧表（学生便覧 p. 6）科目名の後ろにあるカッコの中の数字が、その科目を合格した際に修得できる単位数を表します。総合政策学部を卒業するために必要な単位数は、「124 単位」です。4 年間を通じて必要な科目を履修し合格することで単位を取得し、卒業までに「124 単位」を修得する必要があります。

Q 何単位分履修登録をしたらいいですか。

履修登録制限単位数内であれば、履修登録する単位数は自由ですが、４年間で余裕を持って卒業できるよう、**可能な限り多くの単位を履修することを推奨します。**1 年生の春学期に履修登録できる単位の上限（履修登録制限単位）は「24」単位です（学生便覧 p. 1）。例年多くの先輩は、スポーツ・健康科目（1 単位）を含む 23 単位分の履修登録をしています。

Q 英語基礎科目クラスの選択ですが、自分のレベルがわかりません。

学生便覧 p. 4 の「受講対象者のレベルと到達目標」の表を参照してください。ベーシックのクラスは再履修者専用クラスのため、１年生は選択できません。なお、コミュニケーションとリーディングはレベルが異なっても構いません。

Q 英語基礎科目のアドバンストクラスを履修したいのですが、時間割表から見つけられません。

アドバンストクラスは、**インターミディエイト・エレメンタリークラスとは別の曜日時限で開講されています**ので、時間割表をよく確認してください。

Q A 先生の「倫理学」と B 先生の「倫理学」を同時に履修できますか。

同じ名称の科目を同時に履修することはできません。また一度履修をして合格した科目は、教員が違っても再度履修することはできません。

Q　スポーツ科目を１セメスターに２科目履修登録することはできますか。

各セメスターに履修登録できるのは、**１科目のみです**（シーズンスポーツを除く）。　学生便覧 p.３参照

Q　授業実施方法は原則「面接授業」とありますが、それ以外の授業実施方法もあるのでしょうか。

授業実施方法は、「面接授業」と「遠隔授業」に分類され、授業科目によって異なります。

【面接授業】対面での授業が全授業回のうち半数以上（15 回授業であれば８回以上が対面での授業）

【遠隔授業】オンラインでの授業が全授業回のうち半数以上（15 回授業であれば８回以上がオンラインでの授業）

各授業の実施方法は、シラバス、時間割表、CHUKYO MaNaBo で確認することができます。

なお、オンラインでの授業形態は以下のように分類されます。

【オンライン授業形態】

リアルタイム型：授業時間割に記載されている曜日・時限で同時双方向にて行う授業形態

オンデマンド型：リアルタイム以外のインターネット配信を利用した方式で行う授業形態

MaNaBo 等を利用し、授業担当教員が提示した資料に基づいて学修を進め、課題レポートの作成、提出を行う方法。

Q　今回の履修登録で全学共通科目は、各科目群から均等に履修しなければいけないですか。（例）４ 科目履修する場合、自然：１科目　人間：１科目　社会：１科目　新領域：１科目

１年生春学期の履修登録では、必ずしも均等に履修する必要はありません。

ただし、各科目群の最低単位数４単位は、早めに修得することが望ましいです。

また、各科目群で４単位を超えて修得した単位は、選択科目（14 単位）の単位としてカウントされます。

（例）全学共通選択科目（14 単位）単位修得方法（下線）

自然：４単位＋４単位　人間：４単位＋４単位　社会：４単位　新領域：４単位＋６単位

を修得し、選択科目単位 計 14 単位。

≪履修登録についての質問≫

Q　シラバスに掲載されているが、履修申請画面で表示されない科目があります。履修申請画面に表示されている科目のみ申請できるのでしょうか。

時間割表および履修申請画面に表示されている科目のみ履修申請することが可能です。

例えば、第二外国語科目は、１年生は時間割記載（学部ごとに指定）の曜日時限のみ履修することが可能ですが、再履修生（上級生）は、その他曜日時限を履修することが可能です。シラバスでは、 再履修生（上級生）用に新入生が履修できない曜日時限のクラスも表示される仕様となっております。その他、クラス指定や履修条件等で一部シラバスに記載されているが、履修登録画面に表示されない科目があるかもしれません。履修登録画面に表示される科目が現在履修申請できる科目となりますので、履修登録画面および時間割表にてご確認ください。

Q　第二外国語が希望の言語ではありません。どうしたらいいですか。

各言語には教育の質を担保するために、定員が設定されています。現在表示されている第二外国語については、厳選な抽選を行った結果によるものです。**変更することはできません。**
卒業に必ず必要な科目となりますので、現在登録されている言語で受講し修得をしてください。

Q　【二次登録・履修修正期間】履修申請で抽選漏れとなった「英語基礎科目」のクラスが、履修申請画面で「定員残り●名」と表示されています。定員に空きがあるのでしょうか。

上級生定員に空きがあるだけで 1 年生定員には空きがない場合があります。
英語基礎科目については、1 年生定員と上級生定員をそれぞれ設定しています。「空きあり」と表示されている場合でも、上級生定員に空きがあるだけで 1 年生定員には空きがない場合があります。
落選した科目については、二次履修登録で履修登録しても再度落選してしまう可能性が高いため、別のコマ（レベルを変更するなど）で履修登録をすることをお勧めします。
また、二次履修登録の抽選でも落選した場合は履修修正期間に再度履修登録していただく形となります。

**Q　【履修修正期間】二次抽選で落選した科目があった場合どうしたらいいですか。
また、履修が確定した科目を修正して、新しい科目を履修登録することはできますか。**

二次抽選で落選した場合、4/６～の履修登録修正期間に追加登録を行ってください。
また、確定した科目についても修正することが可能です。履修登録修正期間で申請した科目は、先着順で、抽選にはなりません。申請できれば確定となります。

Q　履修登録した科目が MaNaBo に反映されません。

MaNaBo に履修科目が表示されるのは、次のタイミングです。
・一次申込期間（～4/3）申請し、当選した科目　→　4/6 の朝６時から反映されます。
・二次申込期間（4/4）申請し、当選した科目　　→　4/6 の朝６時から反映されます。
・履修修正期間（4/6～4/11）に追加した科目　→　登録した**翌日の朝６時**から反映されます。